

多和田葉子ワークショップ

『献灯使』を読む

朗読

多和田葉子(作家)

『献灯使』をめぐって

多和田葉子

金昇淵(立命館大学学生)

ミリ・ナカムラ(ウェズリアン大学)

サラ・フレデリック(ボストン大学)

司会:中川成美(立命館大学)

多和田葉子

1960年東京生まれ。早稲田大学第一文学部ロシア文学科卒業。1982年からドイツに渡り、日本語とドイツ語の二つの言語で文学活動を開始した。1991年「かかとを失くして」で群像新人文学賞、1993年「犬婿入り」で第108回芥川賞を受賞。最新作『献灯使』(講談社、2014年)は、「震災後」の近未来的な「日本」を描いた小説。

日時:2015年11月5日(木)17:00~19:00

場所:立命館大学衣笠キャンパス 末川会館第3会議室

参加費無料・事前登録不要

主催:立命館大学国際言語文化研究所ジェンダー研究会

(問い合わせ先:075-465-8164)